

# 結 (ゆい) 第45号

発行 関西ねじ協同組合 広報委員会

〒537-0025 大阪市東成区中道 3-15-16 毎日東ビル TEL06-6974-0531 FAX06-6975-2181  
email info@kansaineji.com URL <http://www.kansaineji.com>



新春互礼会(創立20周年祝宴)会場

## 組合創立20周年記念式典を開催

関西ねじ協同組合は2022年10月1日に創立20周年を迎え、明けた1月13日に「創立20周年記念式典」を大阪市中央区のシティプラザ大阪にて開催。組合員・賛助会員や来賓、報道の皆様、総勢145名をお迎えした。式典第1部は記念講演、第2部は祝宴を兼ねた新春互礼会を催し、盛大に組合創立20周年と新年の門出を祝った。



## 新年のごあいさつ

関西ねじ協同組合

理事長 西川 倫 史

（日本 鋳 螺 株）

組合の理事長が交代し、新体制になり、はやくも1年が経とうとしております。その間、コロナの感染拡大も徐々に勢いが弱くなり、しばらく停止していた組合活動も再開できるようになりました。昨年9月には元理事長 箕村 理氏の受章祝賀会を開催したのを皮切りに、11月は福利厚生委員会主催のグルメツアー、12月はねじづくりサポート会主催の情報交換会、1月には関西ねじ協同組合創立20周年記念式典を開催することができました。ひとえに会員企業みなさまのご理解の賜物だと感謝しております。

また、このような組合活動を理事長の立場で拝見していると、本当に各委員会の委員長をはじめとし、委員のメンバーの献身的な活動ぶりに驚き、感動すら覚えます。各委員会の委員長は組合の理事として普段から理事会で接することが多く、人となりは存じ上げていますが、委員のメンバーの方たちとは総会などでご挨拶するぐらいの付き合いしかありませんでしたので、ご自身らの委員会主催の行事で担当されている仕事を生き活きとされているのを拝見することができたことは、理事長になって間もない私に大きな勇気を与えていただきました。

そのようなことは当然なことで、委員のみなさんが自身の企業に戻られた時は、会社経営者として立派に経営されている方々ばかりですから、ある意味、組合活動の運営は、ワールドベースボールクラシックに出場している日本代表選手と同様、経営者オールスターメンバーで活動を行っているのと同じようなものだと考えると腑に落ちます。理事長1年生の私にとってこの気づきは、「どうすればよいのか」「なにをすればよいのか」という漠然とした不安を払しょくし、理事や委員のみなさんに頼りながら、いっしょに組合を盛り上げていけば、より良い組合にできると確信しました。

まだまだ頼りない理事長ではありますが、皆様のご協力を得て、組合の発展に尽力したいと思います。

**【どんどんよくなる関西ねじ協同組合！】**

# 総務委員会

## 創立20周年記念式典及び新春互礼会

委員長 松田 洋明  
(株)ヨット印・ダイワ)

2023年1月13日、「シティプラザ大阪」にて創立20周年記念式典及び新春互礼会が開催されました。式典は記念講演会と新春互礼会の2部構成となりました。

記念講演会の中谷成智副理事長（東和工業株）の司会で進められジャーナリストの井上和彦氏が「今日のウクライナは明日の台湾か～メディアが報じない最新世界情勢と日本」をテーマにご講演いただきました。「軍事漫談家」の異名を持つ井上氏のメディアではあまり聞くことのできない話に出席者は熱心に耳を傾けていました。

会場を移して祝宴の冒頭、関西ねじ協同組合 西川倫史理事長（日本鋌螺株）は組合創立20周年を祝して挨拶を述べられました。

「関西ねじ協同組合は2002年10月に関西のねじ製造団体5組合が統合し誕生しました。この20年を振り返るとイラク戦争、郵政民営化、リーマンショック、東日本大震災、新型コロナウイルスの蔓延、東京オリンピックの延期、ロシアのウクライナ侵攻など大きな事件、事故、自然災害がありました。当組合はこのような激動の20年を組合員・賛助会員の皆さまと事務局をはじめ様々な人の努力やサポートを受けて、力を合わせて乗り越えてきました。他の団体からも関西ねじは活動が活発で同業者なのに情報交換が盛んに行われていると高い評価を頂いております。これからの10年、20年、50年、100年を不易流行の精神で精一杯努力していきますので変わらぬご支援を宜しくお願い致します」

続いて壇上にて来賓の皆様を紹介し、代表して近畿経済産業局 産業部製造産業課 課長 辻敦士様、大阪府商工労働部 中小企業支援室ものづくり支援課 課長 柏村幸一郎様、一般社団法人日本ねじ工業協会 会長 佐藤義則様より当組合20周年へのご祝辞をいただきました。

慶事のお祝いでは、昨年秋に旭日双光章をご受章された株式会社ナツハラ 取締役会長 土沢健一様に花束と記念品が贈呈されました。また、昨年春に藍綬褒章をご受章された当組合 元理事長の箕村理様（㈱ダイロック）の功績が紹介され、箕村様より受章の御礼と当組合の後進に向けて温かい励ましのお言葉を頂きました。

壇上にて来賓の皆様と関西ねじ協同組合の役員による鏡開きが盛大に行われた後、当組合の初代理事長 田島祥一様（㈱丸エム製作所）が創立20周年に寄せてご挨拶を頂きました。

乾杯は由良宜彦副理事長（嘉亀鋼業㈱）のご発声で懇親会が始まりました。会場では日本酒の飲み比べコーナーもあり、和気あいあいとした雰囲気の中、活発な情報交換がおこなわれました。

宴の半ばでは、関西ねじ協同組合の若手経営者で組織するK-2の幹事を後藤達紀代表幹事（㈱朝日押捻子製作所）が紹介され、今年の活動計画などの抱負を述べられました。

宴もたけなわのころ、行俊明紀副理事長（㈱竹中製作所）の中締め挨拶で、これまで組合を支えて頂いた諸先輩方や各企業の皆さまに感謝を述べられ、組合の明るい未来を祈念し一丁締めでお開きとなりました。

新春互礼会参加者は以下の通りです。ご参加の皆様にご心より感謝申し上げます。

関西ねじ・組合員	71社	70名
関西ねじ・賛助会員	54社	54名
ご来賓・ご招待者		16名
報道		5名
合計		145名

## 創立20周年記念講演及び新春互礼会



司会 中谷成智副理事長  
(東和工業株)



記念講演:井上和彦氏



理事長挨拶 西川倫史理事長  
(日本鋸螺株)



ご来賓・ご招待の皆様

来賓代表ご挨拶



近畿経済産業局 産業部産業課  
課長 辻敦士様



大阪府商工労働部 中小企業支援室  
ものづくり支援課 課長 柏村幸一郎様



一般社団法人日本ねじ工業協会  
会長 佐藤義則様

# 創立20周年記念式典及び新春互礼会



慶事のお祝い 旭日双光章受章  
㈱ナツハラ 取締役会長 土沢健一様



慶事のお祝い 藍綬褒章受章  
第2代理事長 箕村理(㈱ダイロック)



初代理事長ご挨拶  
田島祥一(㈱丸エム製作所)



鏡開きでお祝い



乾杯発声 由良宜彦副理事長  
(嘉亀鋼業㈱)



K-2 幹事ご紹介  
後藤達紀 代表幹事と幹事の皆さん



中締め 行俊明紀副理事長  
(㈱竹中製作所)

# 技術開発委員会

## 2022年度の事業報告

技術開発委員長 松田英男  
(マツダ株式会社)

### 《活動方針:技術に関して組合員のレベル向上に努める》

2022年度の事業は、新型コロナウイルス感染症対策を継続し「組合員向けウェブセミナー」を2回、ウェブ方式の会議を2回、また、対面による「委員会メンバー内の情報交換会」を2回行いました。

1. 4月6日、5月11日 → 技術開発委員会ウェブ会議（情報交換と打合せ）
2. 6月6日 → ウェブセミナー（「ロボットに関する」講演）
  - 20社34名の参加がありました
3. 7月8日 → 懇親会（納涼会と打合せ）
  - 数年ぶりの対面による懇親会を開催し、活気溢れるものとなりました
4. 11月15日 → ウェブセミナー（「金属3Dプリンターに関する」講演）
  - 18社24名の参加がありました
5. 11月15日 → 懇親会（忘年会）
  - 技術開発委員会に新たなメンバーとして、2名の加入がありました
6. (予定)3月30日 → 懇親会（次年度の事業についての検討）
  - さらに、技術開発委員会に新たなメンバーとして、2名加わる予定です

### 【第1回ウェブセミナーの概要】

講師:坂本 俊雄氏

略歴:一般社団法人iRooBO Network Forum会長 / IATCプロデューサー  
株式会社ブリッジ・ソリューション 代表取締役

講演概要:あらゆる業種において人手不足が深刻化し、IoTの活用や自動化・ロボット化への期待は益々大きくなっています。本講演では、現在の日本のものづくり現場が抱える問題を提示し、IoT・ロボット導入時の課題とポイントを解説するとともに、FA人材育成の取り組みを紹介。

**【第2回ウェブセミナーの概要】**

講師：山口 清氏

略歴：リコージャパン株式会社 エンタープライズ事業本部 インダストリアル事業部技術支援室 3D技術グループ 技術コンサルタント

講演概要：3Dプリンターには様々な造形方式や材料があり、機種によって得意とする分野が異なります。本講演では、どんな造形物が3Dプリンターに向いていて、どんな造形物が型や切削など他の方法に向いているのか、3Dプリンターの枠に収まらない判断のお話いただきました。



左から  
松田委員長  
進行：豊田副委員長  
講師：山口 清氏



「2022年11月15日(火) 技術開発委員会 Webセミナーの様子」

今後も皆様のお役に立つ委員会運営を進めて参りたいと考えておりますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。

また、当委員会活動にご興味のある方は、組合事務局までご連絡ください。技術開発委員への参画をお待ちしております。

# ねじ産業振興委員会

## 第8回 合同ハイキング実施

報告 田中 栄史  
(有)三協鐵工所)

2022年11月6日(日) 第8回関西ねじ・大鉄協 合同ハイキングを2年ぶりに灘五郷にて開催し、両組合から23名が参加されました。

灘五郷とは兵庫県の灘一帯にある5つの酒造地「西郷」「御影郷」「魚崎郷」「西宮郷」「今津郷」の総称で、日本一の酒どころをめぐるほろ酔い大人コースとなりました。



ご参加の皆様

「沢の鶴資料館」に9時45分に集合し、重要有形民俗文化財に指定の昔の酒蔵が忠実に再建された館内を見学し、酒造りの歴史や文化を体感させていただきました。

その後、ノーベル賞の授賞式に振る舞われた「福寿」を造られている神戸酒心館さんに移動し日本酒の主原料である精米された米や玄米を見たり仕込み室の大きなタンクや酒造りのビデオを鑑賞しました。

各酒蔵さんでは非売品の原酒などの試飲もあり、普段は手に入らない酒蔵限定のお酒をお土産に買われてる方も多数おられ、昼過ぎの解散後も各自思い思いに酒蔵の散策に行かれました。

# 人材開発委員会

## 今年度の事業内容について

委員長 後藤 達紀  
(株)朝日押捻子製作所

日頃は人材開発委員会の活動に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

### インボイス制度 Web 説明会

日 時:2022年11月21(月) 受講者:33社36名

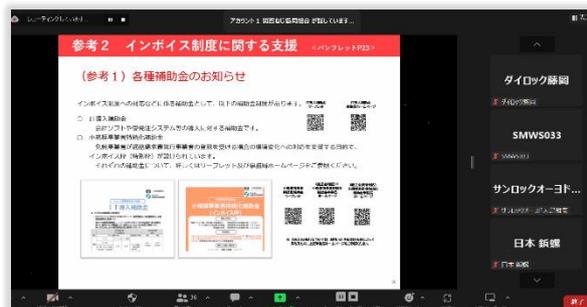
インボイス制度の概要説明会をWebにて開催致しました。講師には港税務署 新井直樹様、佐藤千夏様をお招きし、1時間半に渡って細部までご説明頂きました。

2023年10月より『適格請求書等保存方式』いわゆるインボイス制度が導入されます。

導入後は請求書等の記載要件が増えるとともに、適格請求書等の保存が必要になるなど様々な義務が課せられます。2021年10月から登録申請が開始しましたが、現時点(2022年11月)では3割ほどしか申請していないとのこと。少しでも多くの方に理解頂けるようにと、新井様、佐藤様にご教授頂きました。



左から  
後藤人材開発委員長  
港税務署 統括国税調査官 新井様  
上席国税調査官 佐藤様



**技能講習会**

クレーン運転特別教育技能講習会 日程：2022年10月 受講者：13社23名  
フォークリフト運転技能講習会 日程：2022年11月 受講者：15社22名  
玉掛け技能講習会 日程：2022年12月 受講者：15社23名  
全て大阪特殊自動車学校にて実施



我々、人材開発委員会ではこれからも会員の皆様のお役に立つような事業を実施して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

# 福利厚生委員会

## 日帰りグルメツアー・親睦ボウリングロングラン大会を実施

福利厚生委員長 酒向正博  
（株）酒向製作所

日頃は福利厚生委員会の活動に多大なる、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当委員会では、構成会員の従業員並びに、その家族を対象とした福利厚生の充実を目指すという活動方針に基付き活動を行っています。

本年度の予定と致しまして、6月25日（日）に念願でございました、一日開催でのボウリング大会を心斎橋サンボウルにて予定しております。

また、11月19日（日）にはカニを食すをテーマに一日グルメツアーを計画中でございます。

どちらの行事も詳細は事務局より案内いたしますので、皆様奮ってご参加をお願い致します。

### 日帰りグルメツアー

実施日：2022年11月20日（日）

参加者：28社100名

行き先：賢島宝生苑



ご参加の皆様

# 目帰りグルメツアー



創立20周年特別企画☆彡 感染対策も踏まえ近鉄特急で出発！



英虞湾クルーズ 天候が心配されましたが無事出航できました



お待ちかねの昼食は伊勢志摩の海の幸を堪能🍣

# 日帰りグルメツアー



3年ぶりのグルメツアー 料理や温泉をお楽しみいただきました♪



板谷担当委員



酒向福利厚生委員長



西川理事長



ビンゴゲーム進行は六車委員



ビンゴゲームでたくさんの賞品をゲットしていただきました



## 親睦ボウリング ロングラン大会

実施期間：2022年11月1日(火)～2023年1月31日(火)

参加者：15社32チーム96名

会 場：心齋橋サンボウル

### 【団体戦】

順位	会社名(チーム名)	HD込合計
優 勝	ハイテン工業(株) A	1,029
準優勝	マコト産業(株) A	921
3 位	(株)朝日押捻子製作所	914

### 【個人戦】

順位	氏 名	会社名	HD込合計
優 勝	松下 郁生	ハイテン工業(株)	431
準優勝	浜野 達矢	光精工(株)	400
3 位	榎本 慶悟	(株)ダイロック	366
4 位	越智 真理	(株)ヤマヒロ	359
5 位	鴻農 けい子	(株)朝日押捻子製作所	350

女性の部優勝	鴻農 けい子	(株)朝日押捻子製作所	350
--------	--------	-------------	-----

子どもの部優勝	富山 悠安	(有)サカエ製鉄所	126
---------	-------	-----------	-----

団体戦優勝 ハイテン工業(株)Aチーム



個人戦優勝 ハイテン工業(株) 松下郁生様



酒向委員長から優勝カップやトロフィー及び賞品が送られました

団体戦準優勝 マコト産業(株)Aチーム



Bチームも一緒に



女性の部優勝 (株)朝日押捻子製作所 鴻農けい子様



同じチームのご主人が代理受領 後藤管理部長もニコリ

子どもの部優勝 (有)サカエ製鋸所 富山悠安ちゃん



橋本社長と一緒に♪



安那ちゃんはブービー賞☆



ご参加いただいた(株)平和化研様が写真をご提供くださいました😊

# 会員交流委員会

## 第39回親睦ゴルフコンペを開催

会員交流委員長 辻 本 康 則  
（金剛鋳螺（株））

令和4年11月17日（木）に第39回親睦ゴルフコンペを兵庫県三木市吉川町の太平洋クラブ 六甲コースにて9組34名で開催いたしました。

大会当日は天候にも恵まれ、西川副理事長の挨拶からスタートしました。前回までは新型コロナウイルス感染予防のためラウンド終了後の成績発表、会食は実施していませんでしたが、今回より一堂に会しての成績発表を再開することができました。参加いただいた皆様とも当日のラウンドの話も盛り上がり、大変有意義な一日を過ごすことができました。



ご参加の皆様



左から会員交流委員会・今井参与、辻本委員長と挨拶をする西川理事長



今回の成績結果ですが、(株)オーエスアイツールの板谷直樹様が、アウト42、イン46、グロス88、ネット71.2で優勝されました。準優勝はアウト38、イン39、グロス77、ネット72.2の丸共ナット(株)の濱中雷太郎様となりました。そしてベストグロス賞も濱中雷太郎様が獲得されました。



優勝 (株)オーエスアイツール 板谷直樹様



準優勝 丸共ナット(株) 濱中雷太郎様



コンパ終了後の成績発表

## 第39回親睦ゴルフコンペ成績

優勝 板谷 直樹	10位 酒向 正博	19位 山中 誠	28位 西田 英夫
準優勝 濱中雷太郎	11位 池田 隆年	20位 中西 輝幸	29位 橋本 栄吉
3位 北角 尚弘	12位 池田 直紀	21位 辻田 稔	30位 西川 倫史
4位 梅林 豪	13位 上田 健	22位 岡井 康治	31位 小林 永典
5位 加藤 隆	14位 樫本 隆之	23位 中村 修平	32位 椎山 和文
6位 坂元 正樹	15位 辻本 康則	24位 西 泰宏	33位 岡井 健
7位 池田 良充	16位 山川 佳秀	25位 松井 大介	34位 椿原 義人
8位 今井 裕人	17位 今井 敏雄	26位 関本 正秀	
9位 石田 佳史	18位 八木 信郎	27位 山下 貴嗣	

この寄稿文を作成している令和5年2月15日時点で、全国の新型コロナ感染第8波による新規感染者数は減少傾向が続いています。新型コロナ対策としてのマスクの着用について、政府は、3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねる方針を決定しました。これから迎える春のゴルフシーズンですが、以前のようにマスク無しで皆さんとラウンド、会話を楽しめる時が早く来ればと願っております。

次回は令和4年3月24日（木）に奈良県奈良市の飛鳥カントリー倶楽部で8組によるコンペ開催を予定しております。既に会員の皆様にはご案内させていただいております。

この寄稿文を作成している令和4年2月2日時点で、近畿もオミクロン株による第6波、感染急拡大中で、既に「まん延防止等重点措置」が適用されております。今後のコロナ感染状況を注視しながら次回コンペ開催可否も含めて、慎重に準備を進めていく予定です。

これからもゴルフコンペを通じて、より一層、会員相互の交流、親睦を深めていけたらと願っております。よろしくお願い申し上げます。

# ねじづくりサポート会

## 情報交換&親睦パーティーを開催

会長 小 畠 一 毅  
(株)小 畠 鉄 工 所 )

2022年12月8日(木) リーガロイヤルホテルにて、ねじづくりサポート会情報交換&親睦パーティーを開催しました。

3年ぶりの開催でしたが、西川理事長を筆頭に140名以上の組合員、賛助会員、ねじサポメンバーの皆様に参加いただき大盛況のパーティーになりました。



司会:六車副会長  
(日本テクノシェーン(株))



挨拶:小畠会長  
(株)小畠鉄工所)



来賓:西川理事長



乾杯発声:上田副会長  
(株)工コー)

久しぶりの開催なので、参加いただけるか不安でもありましたが、会場の人数制限いっぱいになるほどのパーティーになりました。

コロナ化ですので、通年の舞台に立ってのイベントなどは自粛させていただき、ねじサポ会員の会社紹介のみ行わせていただきました。しかし発表者が舞台にたち、紹介が始まると会場が一つになったように皆様が笑顔で笑いあうとても素敵な光景になりました。



中締め：森嶋前会長  
（理化工業株）



こういうパーティーを次年度も開催できるようにねじサポ会一同頑張ってまいります。  
当日ご参加いただきました皆様に再度感謝申し上げます。

# ドリルねじ分科会(日本ドリルねじ協議会)

## ドリルねじ分科会の事業内容報告

会長 北村 幸信  
(北村精工(株))

ドリルねじ分科会 活動内容について報告させていただきます。

### 活動内容 2022年7月～2023年1月

2022年 7月21日	定例総会	ホテルロイヤルクラシック大阪	20社23名
2022年 8月23日	技術委員会	WEB会議	11社11名
2022年 9月 6日	定例会	WEB会議	9社11名
2022年10月18日	技術委員会	WEB会議	10社10名
2022年11月 8日	定例会	組合会議室	10社12名
2022年11月10日	ゴルフ懇親会	ゴルフクラブ四条畷	10社11名
2022年12月16日	技術委員会	組合会議室	10社10名
2023年 1月11日	新年会	エスカイヤクラブOSビル店	19社22名



2022.7.21 定例総会  
ホテルロイヤルクラシック大阪にて



2022.11.10 ゴルフ懇親会  
ゴルフクラブ 四条畷にて



2023.1.13 新年会  
エスカイヤクラブ OSビル店にて

**新体制**

任期満了に伴い7月の定例総会で役員を改選致しましたので宜しくお願い致します。

会長	北村精工株式会社	北村 幸信 氏
副会長	株式会社ミヤガワ	宮川 亙 氏
幹事	株式会社神山鉄工所	神山 貴至 氏
幹事	平田ネジ株式会社	平田 政弘 氏
監事	フジテック株式会社	藤原 智廣 氏
相談役	株式会社九飛勢螺	新城 公生 氏

**活動予定** 2023年2月～6月

2023年	2月14日	技術委員会
2023年	3月7日	定例会
2023年	4月12日	ゴルフ懇親会
2023年	4月18日	技術委員会
2023年	5月9日	定例会
2023年	6月20日	技術委員会

# 自動車部品分科会

## 今年度の事業内容について

会長 橋本佳隆  
(株)ニチワ

自動車部品分科会では、情報交換会・懇親会を開催し、活発な情報交換を行い親睦を図りました。

### 情報交換会・懇親会

2022年9月7(水)

情報交換会 15:30～17:00 シティプラザ大阪 3階:コッツウォルズ  
ウェブ併用(Zoom ミーティング)

懇親会 17:30～ シティプラザ大阪 1階:お食事処「大江」

出席者 19社 / 21名(リモート参加:4社含む)

### 【情報交換風景】



挨拶する橋本会長



会場での情報交換風景



上:リモートにて会議に参加された方々  
右:懇親会場の様子



## 組合員企業紹介

### 金剛鋳螺株式会社



金剛鋳螺株式会社は1946年5月に初代社長久保茂清氏が線材・鋳螺製品の総合メーカーとして設立し、1956年10月に法人化されました。1961年12月には、東大阪市に長田工場を落成。本社工場として今に至っております。当時の工場周辺は水田や畑でしたが、1970年大阪万博開催に伴う国道308号線(中央大通り)建設を皮切りに、その後も阪神高速道路や地下鉄中央線の開発が進み、現在は住宅、店舗が混在する地域に変わりましたが、東大阪でも

随一の好立地となっています。



しかしながら、本社工場はこの中央大通りに敷地の一部をとられ、建替えると建ぺい率で現状よりかなり狭くなってしまふ為、隣接する場所に工場及び倉庫を建設されてきました。が、本社工場及び第2工場が手狭となり、将来的な生産能力拡張や安定供給の維持に支障をきたす可能性があったため、新工場建設計画をスタートされました。

そして今般、兵庫・三重・奈良・和歌山と数多くの候補地の中から縁あって、奈良県五條市にある大和ハウスが開発された南大和テクノタウン工業団地の購入に至る事が出来たそうです。

今回の土地は、平成の初めに大和ハウス工業様が自身の工場建設のために開発された土地です。しかしその後、大和ハウス郡山工場に隣接する土地を確保・拡張できたため、建設計画が中止となり、南大和テクノタウン工業団地として一般に売り出された場所です。

南大和テクノタウン工業団地がある奈良県五條市は、金剛鋳螺の創業者の出身地でもあり、社名の由来となる「金剛山」の懐に抱かれた思い出の深い所でもありました。



奈良工場建屋



空地スペース

東大阪市の本社工場建屋は約50年前に大和ハウス工業様で建てられており、何かの深い縁で繋がった新工場建設と言えるのではないのでしょうか。また、新工場建設は集約化・生産の効率化だけではなく、昨今最終ユーザー（特に自動車産業）から求められるBCP対策の為の第2の拠点にするといった所が大きいと言われていました。

竣工は2022年3月31日。住所は奈良県五條市出屋敷町186-56南大和テクノタウン。同社創業メンバーの出身地でもあり、東大阪市の本社からは近畿道を経由して車で所要時間約60分、走行距離は約45kmの距離に位置しています。敷地面積は16,211.89㎡(4,904坪)、建屋は長方形の重量鉄骨平屋建1棟3,832.32㎡(1,023坪)で工場に事務所・食堂・更衣室・会議室及び検査室が付帯しています。また500坪に及ぶ駐車場が整備されていますが、まだ3,500坪あまりが更地で残り、今後のさらなる飛躍を望めるという非常にゆとりのある工場となっています。

生産設備は、導入後4～5年位までの比較的新しい設備を本社工場から移設し、そこに新規に発注した設備を加えた7ラインでのスタートとなりました。



本社 から移設した設備



M4～M12の六角ボルト及び特殊冷間圧造部品を生産され、製造品目の内小径分野の拠点として、全生産量の30%を賅っているそうです。昨年12月時点では、ボルトフォーマー7台とローリング機7台によって操業中です。

また、3月にはM8用ボルトフォーマーを移設予定。今後の構想では、工場内中央部付近に機械据付用のコンクリートで囲んだスペースの基礎工事を行い、レイアウトの状態に応じて11イン体制を予定されており、全生産量の50%を担う工場を目指しているそうです。

奈良工場では、前記のM4～M12の生産を主体にした生産となり、表面処理や熱処理等の後処理(2次加工)については従来通りの協力企業にお願いし、2日に1度の社内便にて本社に持込み梱包・出荷を行っておられます。焼入れの株式会社松徳工業所(奈良工場)がお向かいにあり、最高の立地となっていました。

新工場内は動線を意識した設備配置のもとに、材料搬入口と完成品の出荷口を対角線上に配



置。また、省人化対応にはボルトフォーマーとローリングマシンを自動コンベアで繋いだ次工程までの自動化システムが従来同様に取り入れている。新たな導入設備でみると、ローリングマシンからのワーク出口にある半ドラムが、一定数量の投入(収容)によって、次の空きドラムに入れ替わるドラムストッカーを採用。ドラムストッカーは回転式で、パレットを置き半ドラム4缶が並べられる仕様フォークリフトでの運搬を可能としている。



圧造から容器投入までのライン



自動脱油機

工場は7ラインの設置がほぼ完成し、将来の設備に関しても十分な場所の確保ができていました。それらの製品量の保管場所なども十分に確保出来ており、作業者にとっては使いやすい工場となっていました。





今回取材させて頂いて強く感じた事は、更地に一から工場を建てる事が出来る強み、動線を意識したレイアウト、材料搬入と製品出荷位置の構造。また、ボルトフォーマー・ローリングマシン・自動脱油機をライン化し、ワーク出口にある半ドラムが、一定数量投入されると次のドラムに入れ替わるドラムスタッカーの採用等省人化対応が徹底されていました。

これもひとえに辻本社長の先見性並びに全従業員皆様の結束力の賜物であると感銘を受け、工場を後にしました。

## 組合員企業紹介

### 株式会社オー・ピー・ジ

何故、阪南工場なのか？

これまで南港工場での事業活動をメインとしてきたが、2018年の台風21号により、他社のルーフファンの煙突が倒れ本社工場の屋根の一部に被害が発生し、暫く工場が使えなかった事があった。

またG20大阪サミットによる南港エリアの長期にわたる道路交通規制などの中、外部要因によって生産・出荷業務に支障をきたすこともあった。さらに今後2025年大阪万博開催を控え、数年前からBCP対策も含め、新たな製造拠点の計画が進められてきた。



阪南工場

本社工場から1時間圏内で移動できる事を考慮、京都綾部工業団地、奈良の天理・郡山方面等、30件以上チェックしたが、土地の価格が高くて検討することも余地もなかった。なかでも天理方面は安かった土地が、堺市の4号湾岸線から松原市に直結する大和川線が開通した事で土地の価格が上がり、坪単価が30万円以上になっているそうです。

更に土地探しは続きます。大阪府にも声を掛けていた事で、大阪府企業立地促進補助金制度というのを知る事になり、その枠に入れるように話を進められた。

その補助金制度とは、既存工場集積地の維持・発展に向け、市町村の産業振興やまちづくり施策と連携、ものづくり中小企業等の投資や新規立地の促進を図るため、工場又は研究開発施設の新築や増改築を行う企業に対し補助を行うものでした。

補助金は固定資産に対して出るものであり、床にはでないそうです。しかし、大阪府の企業が大阪府に投資すると、土地、建物、設備等の固定資産に対し10%（上限3,000万円）受け取れるメリットがあり、周りの立地環境も良いことから購入を決意したのですが4番待ちだったそうです。しかし運よく順番がまわってきた時、中国で変な風邪が流行っているという事を知ったそうですが、契約は来年だからと購入を決意。しかし翌年2019年1月に土地の契約のハンコを押そうとした時には日本でもコロナが始まり出した時でした。当初の計画は全てグチャグチャになり、新たに計画を作り替えなければならなくなり、コロナでここまで苦しめられるとは思っていませんでしたと言っておられた。

今回の土地は関西国際空港の埋め立て用土砂の採取跡地が利用された場所でした。大阪府の持ち物であり、補助対象になる土地なので土地単価も予算内に合うものであり、本社からの時間も50分で行け、規制も少なく、地盤強度を持ち、さらに海拔が高い地域である。山と海に挟まれた立地を活かし、吹き下ろしの風が流れやすい窓の配置によって換気性を快適な温度を保っている。眼前には和歌山阪南線が通り、交通の利便性が高く、道路側に工場棟の開口部を集中させる事で近隣への騒音対策も万全になされている。



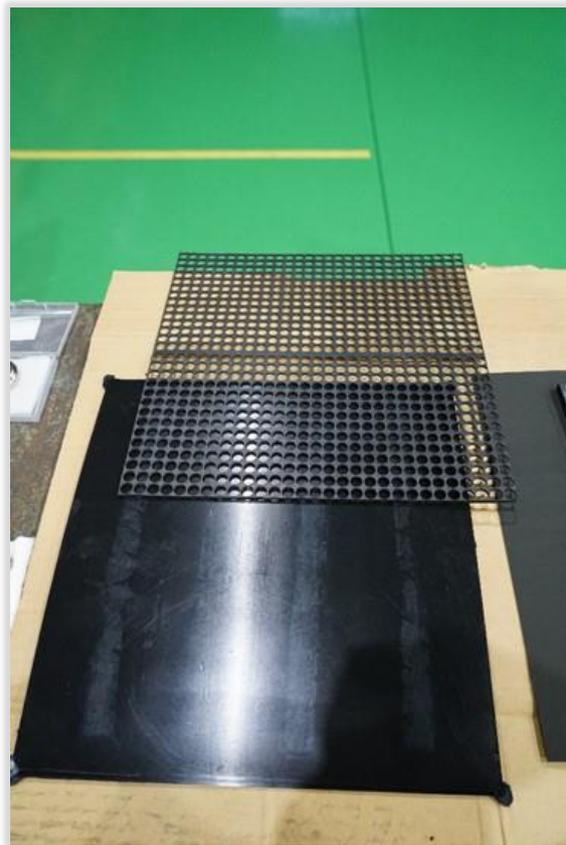
現在の生産体制は、南港工場より移設した小径サイズのフォーマー3台と、ものづくり補助金適応の新設ショットブラスト並びに加硫溶着装置が可動。主にアッセンブリ用構成部品並びに中間加工品の生産工場としての運用を前提にしている。フォーマーを用いた各種アイテムの次加工・最終的な組付けなどは南港工場においてなされる。



ショットブラスト



加硫溶着装置

ステンレスの板にゴムが溶着された板  
(上：後で丸抜きた後の板)

オリジナル開発製品であるBD(ボンデッド)ワッシャー付きファスナー類の各種素材シート(金属+ゴム)については、ショットブラストと加硫溶着装置を用いると共に、培ってきたノウハウを技術を融合させ、南港工場における生産専用ライン向けの定型サイズの生産がおこなわれている。

需要環境などの柔軟な生産システムを確立させるため将来的にフォーマー15台体制を構想。

阪南工場から本社工場までは阪神高速で約45分の距離。阪南工場の生産品は小径軽量であるため、1週間に1回の横持便(4トン車)だけだそうです。



事務所棟は2階建。1階に休憩室やシャワールーム、2階は事務所、ベッドルームなど。従業員は5名の勤務体制を敷き、本社工場からの移動も選択枠とするが、多くは現地採用にて地域の雇用促進に貢献していく方向である。

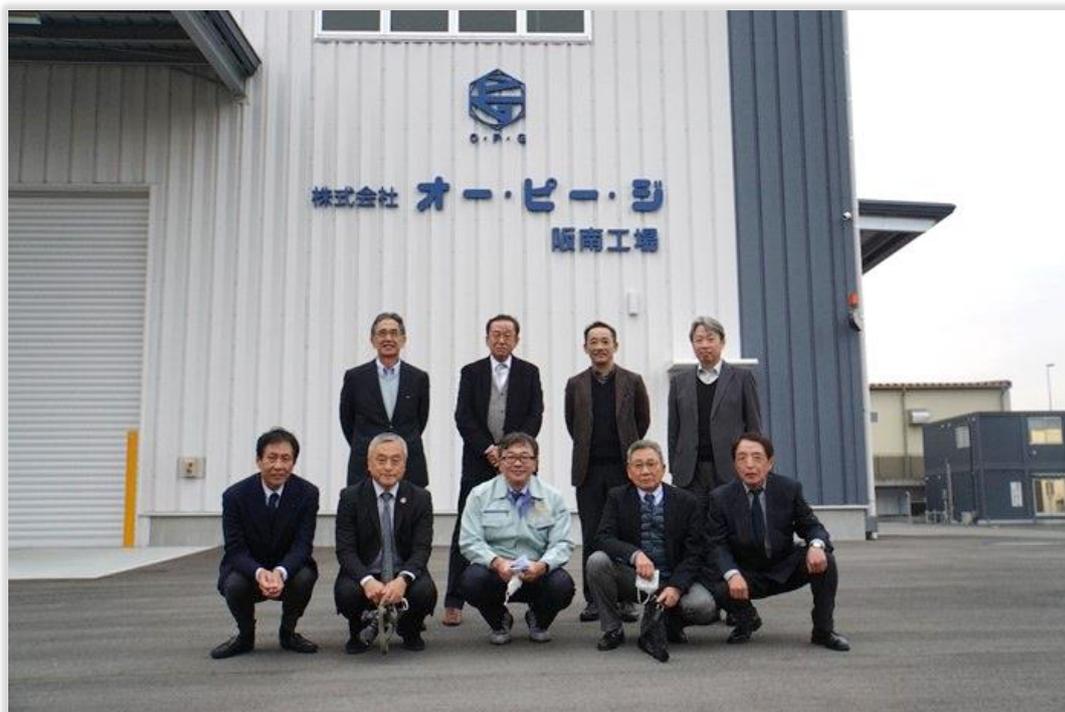
川端社長は今年の2月14日で50歳になられた若い経営者です。IT関係にも長けておられ、関西ねじ協同組合のIT活用委員会の委員長を務めていただいております。

新しい情報を知れば直ぐに面白いと思う性格なようです(良い面で)。すぐに仕事で使えないかを考え、使ってみないと分からないからすぐにトライしてみる。現状環境を変えて行く上で非常に大切な事だと思います。



工場にあったのは電動自転車でした。工場は高台にあるので、移動するには非常に役立っているそうです。折りたたんで車にも積み込めるため、工場以外での利便性を考えると一同、興味津々でした。

今回は長時間の取材にお付き合い頂き、本当に有難うございました。



川端社長(前列中央)を囲んで  
P25組合員企業紹介 金剛鋳螺(株) 辻本社長(後列左端)、  
中江元理事長(前列左端)榎本広報委員長(前列左2人目)、広報委員会の皆さん



川端康弘 社長

## 賛助会員企業紹介

### 株式会社松徳工業所

S48年(1973年)	大阪府柏原市高井田にて現会長が創業
S50年(1975年)	大阪府柏原市東条町にて会社設立 (連続炉・バッチ炉・ピット炉・台車炉各1基で操業)
H8年(1996年)	日本工業規格表示許可工場(JIS)に認定
H9年(1997年)	大阪府羽曳野市駒ヶ谷に工場竣工し真空熱処理加工を開始
H13年(2001年)	ISO9001認定取得
H17年(2005年)	本社工場と羽曳野工場が手狭になり、大阪府柏原市円明町に工場を集約移管。 仕事に支障をきたさないように炉を1台ずつ移動させ、お客様への工程変更の対応 などで約2年かけて移管された。
H20年(2008年)	新JIS認証取得
H24年(2012年)	ISO14001認定取得
H27年(2015年)	奈良県五條市にて奈良工場竣工
H30年(2018年)	奈良工場 第2工場 竣工



第1工場

なぜ奈良なのか？ それは、同業者が廃業された事で仕事の依頼が増えからだそうです。それは良かった事なのですが仕事に遅れが出だし、横尾社長は(全てのお客様ですが、金剛鋳螺さん)から納期督促を何度も受けており、何とかしなければという思いから本社工場近隣の工業用地を探され。しかし土地はなく、価格も高いので諦めていた所に大和ハウスとの出会い、奈良なら早く立ち上げる事が可能と判断し、現在の土地に決められた。

2015年に竣工、金属熱処理全般における生産対応能力、一層の企業基盤の強化などを掲げ、特に主力加工処理の「焼入焼戻」による多彩なアイテムへの対応を目的として開設された。地震・水害の発生率が低い本社工場との二極点体制を築き上げ、事業継続計画BCPの基、安定的な加工処理を実現している。



第 2 工場



脱リン洗浄機

2018年には第2工場を建設。同性能を付帯するメッシュベルト式焼入焼戻炉ラインを1基と脱リン洗浄機(ボンデ剥がし)の新設をおこなった。ボンデを剥がす事で製品の表面が綺麗にしあがり、鍍金の仕上りも綺麗になる。



第 3 工場

第3工場は、2カ月をかけ新設の炉の試運転を奈良工場で行った後、本社の炉を廃棄して入れ替える予定。2022年度中には試運転の他、顧客の変化点管理に対する監査・立会確認が終わり、2023年1月中には移動する予定です。

第3工場は最大建屋の新工場(約600坪)であり、取り巻く環境のいかなる変化にも柔軟に対応可能な加工処理を目指し、出来る限りの余剰スペースの確保が行われており、現行のメッシュベルト式焼入焼戻炉ラインのさらなる導入の際にも余裕で増設設置が可能となっている。



メッシュベルト式焼入焼戻炉ライン 6基  
東洋炉工業(株)製 RXガス雰囲気 本社工場3基  
奈良工場3基  
炉内有効寸法:1000W×150H



メッシュベルト式無酸化焼鈍炉ライン 1基  
東洋炉工業(株)製 RXガス雰囲気  
炉内有効寸法:1000W×150H



バッチ焼入焼戻し炉ライン 1基  
ジェイテクトサーモシステム(株)製 RXガス雰囲気  
炉内有効寸法:760W×1220L×710H  
ノンフレーム式に依る安全対策、リジェネバーナー  
による省エネを実現



真空炉ライン 3基  
IPSEN(株)製  
炉内有効寸法:600W×900L×500H  
3室型焼入炉(ガス冷) 2基VQ1・VQ2  
3室型焼入炉(ガス冷/油冷) 1基VQ3  
真空焼戻炉 3基VT1~VT3  
真空脱脂洗浄機 1基VW1



真空浸炭炉ライン 2基

(株)不二越製

炉内有効寸法:760W×1220L×760H

大型部品の浸炭が可能(グロスで1トン)

2室型焼入炉(ホット油冷) 1基VQ4

3室型焼入炉(ガス冷/コールド油冷) 1基VQ5

真空脱脂洗浄機 1基VW4

焼戻し炉 2基BT2・BT



脱リン装置(ボンデ被膜除去)

木田精工(株)製 1基

JIS-B1051-2005「炭素鋼及び合金鋼製締結用部品の機械的性質ボルト、ねじ及び植込みボルトに「強度区分12.9のものは、引張応力が働く表面に光学顕微鏡で確認できる白色のりん濃化層があってはならない」と規定されている。

以上のような素晴らしい設備を有し、金属熱処理(浸炭・真空窒化・固溶化・析出硬化)を併せた全社処理月産約3,000トンの加工処理を支えている。

敷地内には加工処理前、加工処理後、鍍金処理等、次工程アイテムを一時ストックする巨大保管

エリアが設けられ、指定納期・加工処理の引受け順、顧客等に区別した管理がなされ、円滑な生産計画の遂行や徹底した異品混入防止策がなされ、多様なケースに対応が可能な生産拠点の役割を24時間稼働で果たしている。

今回の奈良工場の竣工を決意されたのは、納期遅れからだと言われていました。しかし、第1工場の2ラインの仕事も直ぐに満杯になり、第2工場を竣工したが焼入れ炉は1基と脱リン装置だけとなり、今回の第3工場の竣工となったそうです。いまま思えば1度にやっておけば良かったと言っておられました。約6年の間に3回もの工場建設になってしまったことは、近時の景気を考えると致し方無い事だとも言うておられました。



横尾臣則 代表取締役社長

貴社の益々のご隆盛をお祈り申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

# 広報委員会

## ちょっと寄り道

広報委員長 樫本宏志  
(株三和鋳螺製作所)

金剛鋳螺さんと松徳さんの取材の後、近くにあるラミー・ダンファンズ・アラメゾン(株オー・ピー・ジ 川端さんの紹介)へ行ってきました。



場所は五條新町にあり、有機栽培などに取り組み、こだわり農家さんから仕入れた新鮮な野菜を使ったこだわり料理を作られています。

本日頂いたランチは 3,300円(税込み)。予約した時は少ないだろうなと思っていましたが、一皿ごとの料理の量も十分にあり、最後のデザートケーキは好きなだけ食べられるのですから、ランチとしては十分な量でした。



もちろん味は言うまでもなく美味しい料理でした。

ちょっと遠いですが、個人的にシェフのおまかせランチ 6,000円(税込み)を食べに行きたいなと考えています。このように書かせて頂く程の超お勧めのお店でした。

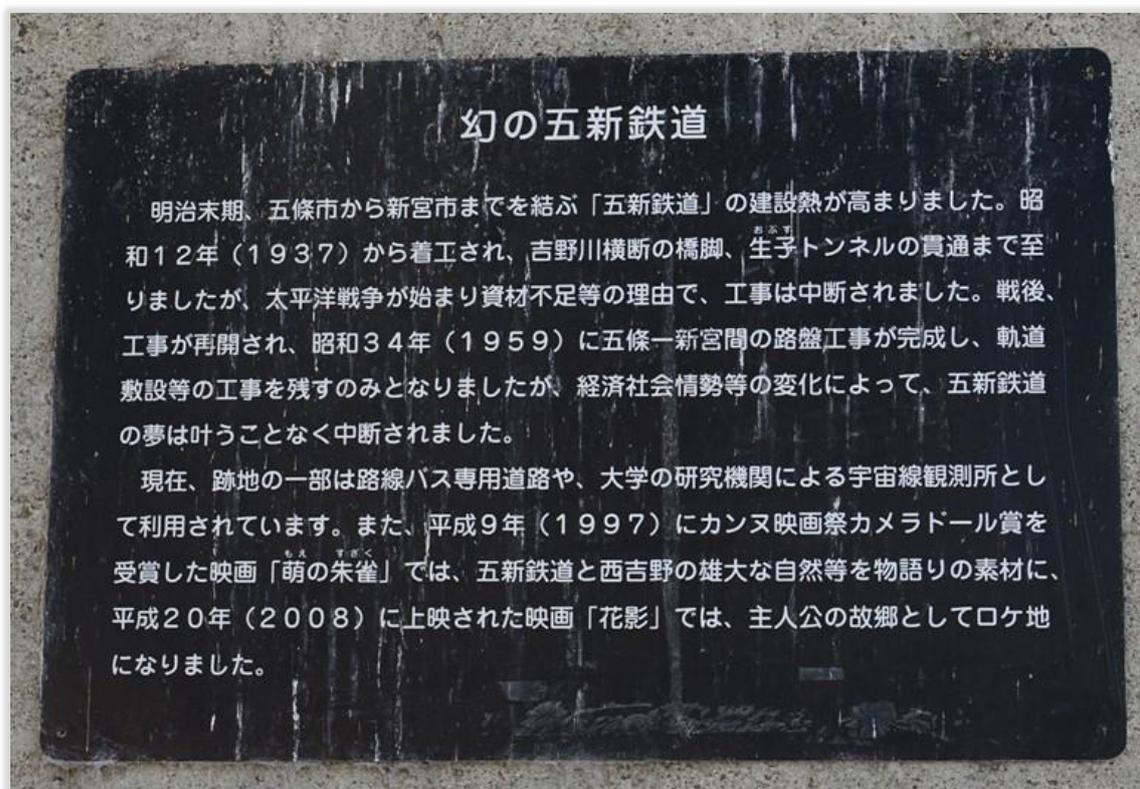


食事後近くを散策。お店の前の路「新町通り」は国の重要伝統的建造物保存地域に指定されており、同地区内の160戸が対象として選定され、その内95の建物は東西に1直線・約700メートルにわたる「五條新町通り」に面しています。



通りを先へと歩いていくと、工事中の鉄道の高架橋が見えてきました。

それは五新鉄道が中断されたままの「幻の鉄道」でした。



今回は、思いがけない食事、そして珍しい建物などが見られ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

2022年度 事業経過及び予定一覧表

No.	月	日	主催	事業名	場所	参加企業	参加人数	備考
1	4	5	ドリルねじ分科会	幹事会	組合会議室	7	7	
2		6	技術開発委員会	委員会合	Web会議	7	7	
3		8	K-2	総会	ホテル日航大阪	35	35	
4		19	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会	秋津原ゴルフクラブ	10	11	
5		19	ドリルねじ分科会	技術委員会	Web会議	10	10	
6		20	総務委員会	理事会	マイドームおおさか	24	24	うちリモート出席2名・書面出席2名
7	5	8	福利厚生委員会	委員会合	橋本カントリークラブ	8	8	
8		10	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室	8	10	
9		11	技術開発委員会	委員会合	Web会議	8	8	
10		17	ねじづくりサポート会	総会	組合会議室	26	26	うち委任状出席11名
11		25	総務委員会	第20回通常総会	帝国ホテル大阪	106	104	Web観覧1名
12	6	6	技術開発委員会	Webセミナー	Zoomミーティング	20	34	
13		8	特殊ファスナー分科会	委員会合	作一 本店	9	9	
14		9	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同役員会	鐵鋼会館	7	7	大鉄協出席5名
15		9	創立記念誌担当	委員会合	泉水	3	3	
16		16	ナット分科会	情報交換会	組合会議室(Web併用)	13	13	うちリモート出席3名
17		21	ドリルねじ分科会	技術委員会	Web会議	11	11	
18		22	総務委員会	理事会	マイドームおおさか	27	27	うちリモート出席1名
19		23	福利厚生委員会	委員会合	伸	8	8	
20		24	K-2	勉強会	シティプラザ大阪	30	30	
21	7	4	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁クラブ	7	7	
22		7	人材開発委員会	委員会合	鯛之鯛	8	8	
23		8	技術開発委員会	委員会合	エル・パンチョ	7	7	
24		21	ドリルねじ分科会	定例総会	ホテルロイヤルクラシック	20	23	
25		28	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室	-	-	中止
26	8	3	総務委員会	理事会	マイドームおおさか	22	22	うちリモート出席6名
27		5	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会①	梅田囲碁クラブ	5	5	
28		18	創立記念誌担当	委員会合	味かた	3	3	
29		23	ドリルねじ分科会	技術委員会	Web会議	11	11	
30		29	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会②	梅田囲碁クラブ	4	4	
31	9	3	ねじづくりサポート会	ゴルフコンバ	グランデージゴルフ倶楽部	8	8	
32		6	ドリルねじ分科会	定例会	Web会議	9	11	
33		7	自動車部品分科会	情報交換会	シティプラザ大阪	19	21	うちリモート出席5名
34		9	K-2	インボイス制度勉強会	シティプラザ大阪	26	26	
35		9	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁クラブ	7	7	
36		10	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同ゴルフコンバ	飛鳥カンツリー倶楽部	15	15	大鉄協15名
37	10	3・16	人材開発委員会	クレーン運転技能講習会	大阪特殊自動車学校	13	23	
38		5	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同役員会	鐵鋼会館	3	3	大鉄協4名
39		6	会員交流委員会	委員会合	まんま別館	2	2	
40		12	総務委員会	理事会	マイドームおおさか	25	25	うちリモート出席2名
41		14	K-2	OS会2会合同交流会	ホテルアウィーナ大阪	23	23	OS会20名
42		16-17	会員交流委員会	囲碁クラブ研修旅行	奈良四季亭	7	7	
43		18	福利厚生委員会	グルメツアー下見	賢島宝生苑	3	3	
44		18	ドリルねじ分科会	技術委員会	Web会議	10	10	
45		20	海外情報委員会	委員会合	組合会議室	7	8	
46		21	ねじ産業振興委員会	組合ビジョン策定	組合会議室	3	3	中央会3名
47		26	総務委員会	新春互礼会打合せ	組合会議室	2	2	

2022年度 事業経過及び予定一覧表

No.	月	日	主催	事業名	場所	参加企業	参加人数	備考
48	11	1	福利厚生委員会	親睦ボウリング大会	心斎橋サンボウル	15	96	~2023/1/31まで
49		6	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同ハイキング	灘五郷	6	10	
50		8	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室	10	12	
51		10・14	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター	7	7	
52		10	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会	ゴルフクラブ四条畷	10	11	
53		12,13,26,27	人材開発委員会	フォークリフト運転技能講習会	大阪特殊自動車学校	15	22	
54		15	技術開発委員会	3Dプリンター研修会	組合会議室(Web併用)	18	24	委員は組合会議室 9社9名
55		15	技術開発委員会	委員会合	北富士	9	9	
56		17	会員交流委員会	親睦ゴルフコンパ	太平洋クラブ六甲コース	33	34	
57		20	福利厚生委員会	日帰りグルメツアー	賢島宝生苑	28	100	
58		21	人材開発委員会	インボイス制度説明会	組合会議室(Web開催)	33	36	
59		22	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室	6	6	
60		29	ねじ産業振興委員会	組合ビジョン策定	組合会議室	4	4	中央会4名
61		30	総務委員会	拡大三役会議	マイドームおおさか	7	7	
62		30	総務委員会	理事会	マイドームおおさか	27	27	うちリモート出席1名
63	12	2	K-2	忘年会	ホテル日航大阪	44	44	
64		3,10,11	人材開発委員会	玉掛け技能講習会	大阪特殊自動車学校	15	23	
65		8	ねじづくりサポート会	情報交換パーティ	リーガロイヤルホテル	68	145	
66		9	広報委員会	結企業紹介取材	㈱オー・ピー・ジ・金剛新製機 ㈱松徳工業所	8	8	
67		16	創立記念誌担当	記事読み合わせ	組合会議室	3	3	報道2社
68		16	ドリルねじ分科会	技術委員会	組合会議室	10	10	
69		16	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター	3	3	
70		20	ねじ産業振興委員会	組合ビジョン策定	組合会議室	3	3	中央会3名
71	1	11	ドリルねじ分科会	新年会	エスカイヤクラブ	19	21	
72		13	創立記念式典	創立20周年記念式典	シティプラザ大阪	137	145	来賓・報道含む
73		20	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター	5	5	
74		23	ねじ産業振興委員会	組合ビジョン策定	組合会議室	4	4	中央会2名
75		31	福利厚生委員会	親睦ボウリング大会終了	心斎橋サンボウル	15	96	
76	2	3・4	K-2	旅行会	福岡 中島田鉄工所、熊本	19	19	
77		6	創立記念誌担当	原稿最終確認	組合会議室	2	2	
78		8	ねじ産業振興委員会	組合ビジョン策定	組合会議室	4	4	中央会2名
79		8	福利厚生委員会	委員会合				
80		9	ねじ産業振興委員会	大鉄協合同役員会	鐵鋼会館	5	5	大鉄協4名
81		9	ねじづくりサポート会	幹事会	組合会議室	5	5	
82		10	会員交流委員会	委員会合		2	2	
83		10	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター	7	7	
84		14	ドリルねじ分科会	技術委員会	Web会議	9	9	
85		15	総務委員会	理事会	毎日東ビル	25	25	うちリモート出席1名
86		15	特殊ファスナー分科会	委員会合	寅八商店	7	7	
87		28	海外情報委員会	委員会合	組合会議室	7	7	他に旅行社賛助会員2名
事業実施数 87						参加実績	延べ1,300社	延べ1,686名

<今後の予定>

No.	月	日	主催	事業名	場所	参加企業	参加人数	備考
	3	7	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室			
		9	ねじづくりサポート会	懇親会	あら磯			
		13	会員交流委員会	囲碁クラブ月例会	梅田囲碁センター			
		23	会員交流委員会	親睦ゴルフコンパ	飛鳥カンツリー倶楽部			
		30	技術開発委員会	委員会合	千房			

	4	12	ドリルねじ分科会	ゴルフ懇親会				
		16	総務委員会	理事会	組合会議室			
		18	ドリルねじ分科会	技術委員会				
		21	K-2	総会				
	5	9	ドリルねじ分科会	定例会	組合会議室			
		24	総務委員会	第21回通常総会	帝国ホテル大阪			

※2023年3月1日現在の事業経過及び予定です。

## 事務局より

## 社名変更

株式会社ヤノテック ⇒ ハシダ技研工業株式会社 篠山工場  
2022年11月、親会社であるハシダ技研工業(株)に吸収合併され社名変更されました。  
なお代表者・住所等に変更はありません。

株式会社橋本製作所 ⇒ 株式会社ハシモト  
2023年4月変更予定。なお代表者・住所等に変更はありません。

## 代表者変更

株式会社阪村機械製作所  
2022年10月、代表取締役社長に小林 純 氏が就任されました。

株式会社ナツハラ  
2022年12月、代表取締役社長に土沢 誠 氏が就任されました。

アイエスケー株式会社  
2023年2月、代表取締役社長に関本 正秀 氏が就任されました。

## 所在地変更

株式会社三明製作所  
2022年8月、大阪営業課所在地地を移転されました。  
〒486-0907 愛知県春日井市黒針町大久手146-8  
TeL0568-34-8818 Fax0568-34-3558

株式会社ナツハラ 大阪営業課  
2022年12月、本社所在地地を移転されました。  
〒577-0827 大阪府東大阪市衣摺6-1-45  
TeL06-6727-0088 Fax06-6727-0089

表彰

令和4年秋の叙勲

旭日双光章 受賞

株式会社ナツハラ 取締役会長 土沢 健一様

第64回中小企業団体大阪大会による会長表彰

組合経営功労者 受賞

田中 栄史 理事

行俊 明紀 副理事長

中谷 成智 副理事長

坂元 正樹 会計理事

右 中谷副理事長  
下 左より  
田中理事  
行俊副理事長  
坂本会計理事



令和4年度大阪府商工関係者表彰

団体役員表彰 受賞

西川 倫史 理事長

従業員表彰 受賞

金剛鋳螺(株) 1名



西川理事長